

1. 実施概要

●変更日

令和元年9月11日(水)

桜町バスターミナル開業日より

●実施対象事業者

- ・九州産交バス ・産交バス
- ・熊本電鉄バス ・熊本バス
- ・熊本都市バス (県内乗合事業者5社)

●適用範囲

熊本都市圏を運行する路線バス(定期路線バス、熊本城周遊バス、空港リムジン、あまくさ号、たかもり号、ゆうゆうバス)

※都市間高速バスや一部コミュニティバスを除く

〔図1〕新案内番号の適用範囲

『出典：ゼンリン地図サイト いつもNAVI』



高森町・南阿蘇村・西原村：たかもり号のみ  
上天草市・天草市：あまくさ号のみ

2. 変更の目的と効果

近年増加傾向にある訪日外国人や、今後相次いで開催される国際スポーツイベントに伴い、益々増えると予想されるインバウンドへの対応として、現在「漢字+数字」で表記しているバスの案内記号を、「アルファベット+数字」に置き換えるもの。海外からの旅行者や県外からの日本人観光客、また、いつもご利用いただいているお客様に対しても、分りやすい案内番号へ変更することで、バス利用の環境整備を図り、利用促進効果につなげる事を目的としたものであります。

2019年秋 開催：女子ハンドボール世界選手権、ラグビーワールドカップ  
2020年夏 開催：東京オリンピック、パラリンピック

3. 新しい案内番号の見方

「漢字+数字」から「アルファベット1文字+数字2文字」

(例) 「南18」→「M6-1」

①アルファベット・・・行先の方面

現在、漢字で表記されている方面をアルファベットで表示

②数字一桁目・・・主要な経由地(第一経由地)

方面の中で大きく分岐する経路・経由地

③数字二桁目・・・第二経由地・行先

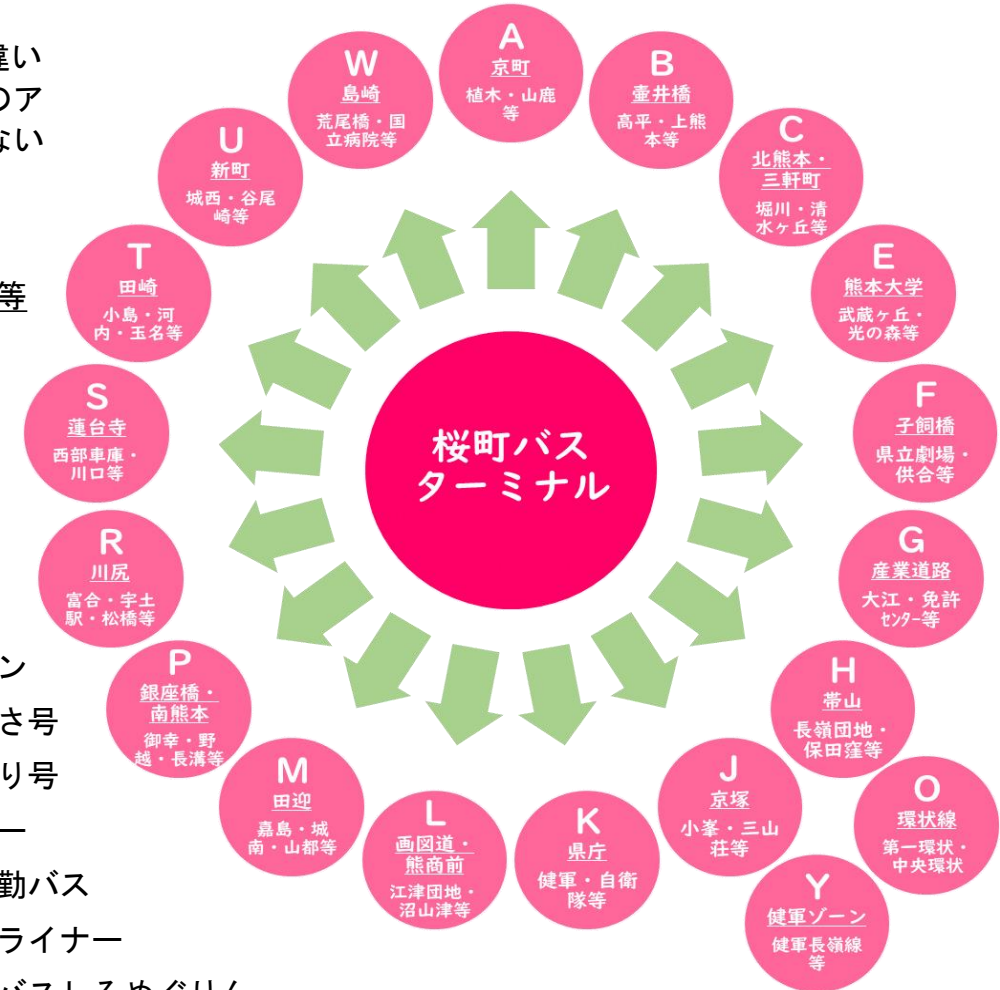
主要経由地の後に通過する分岐や行先

4. 案内番号の付番

●熊本市北部方面を起点とし、時計回りに「A」から付番

●読み間違いや聞き間違いを防止するため、以下のアルファベットは使用しない

「D」「I」「N」「Q」等



●その他特定路線

「AP」... 空港リムジン

「AM」... 快速あまくさ号

「TM」... 快速たかもり号

「KL」... 熊学ライナー

「SC」... セミコン通勤バス

「HL」... 東バイパスライナー

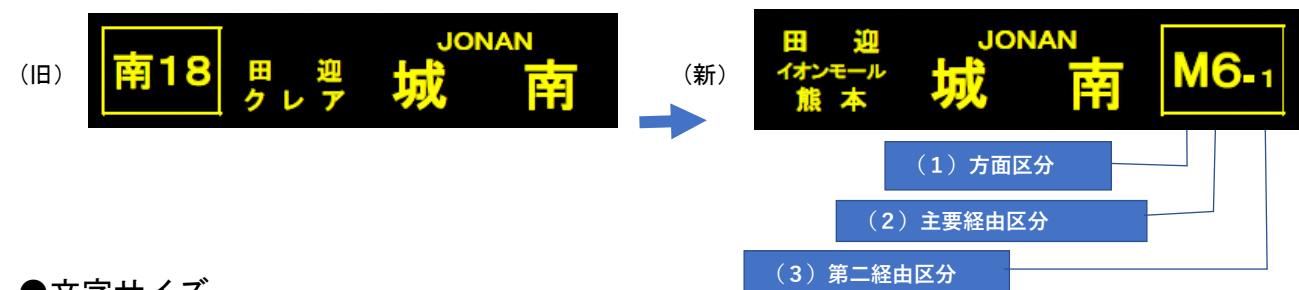
「SS」... 熊本城周遊バスしろめぐりん

「YY」... 植木ゆうゆうバス

5. バスの行先表示について

●表示位置

バスが連なって運行する場合など、より容易に乗りたいバスの識別を可能にするため、案内番号の表示位置は現状の進行方向に向かって左側(車道側)から右側(歩道側)へ変更



●文字サイズ

数字二桁目(第二経由地)は小文字表記とし、方面+主要経由地の識別性を高める